



# 2019年度 長野ろう学校グランドデザイン



## 【教育課程の方針】

聴覚障がい幼児児童生徒に対し、豊かな人間性と障がいによる学習上又は生活上の困難を改善、克服する力を育み、積極的に社会に参加し自立できる人間の育成を目指す。

## 学校教育目標

美しい言葉 豊かな心 元気な体

## 【学校長の願い】

一人ひとりの子どものもてる力を最大限に伸ばす学校

- ・言語力
- ・学力
- ・社会性・生活力
- ・健康・意志力

## 学校運営合言葉

### 選ばれる長野ろう学校へ

-聴覚障がい教育を繋ぎ続ける職員集団-

## 【目指す子ども像】

1 豊かで適切な表現ができる子  
(言語力の向上)

2 自ら学ぶ子  
(学力向上・自学自習の力)

3 自立して生きていく子  
(社会性・生活力)

4 丈夫な体と強い意志をもつ子  
(健康と意志力)

## 【2019年度 学校運営の重点】

施設設備の活用、新教育課程の実施に向けて

聴覚障がい教育を中核に進める学校の伝統を生かしつつ、確かな学力や社会性を身につけるための「新しいろう学校の創造」

個々の教育的ニーズに応じた教育実践

【言語・社会性】  
コミュニケーション能力の伸長による豊かな言語力・社会性の育成

【学力】  
基礎・基本の定着と学力の向上

【健康・安全・安心】  
心身の健全な成長と安全・安心な学校生活

【支援体制】  
校内と地域における難聴児への相談・支援の充実

## 【2019年度 具体的な取り組み】 ○今年度の重点

### 学力の向上

- 「集団での学び」と「個別の指導」
- ・主体的で対話的な学びを進めます
- ・定期的にとりだし指導を行い、学習の定着の確認や、進路に向けた補習を行います

### 自己肯定感を高める自立活動

- 一人ひとりの子どもの可能性を最大限伸ばす
- ・自立活動委員会を中心に、授業を見合うことを進め、個に応じた自立活動の充実を図ります

### コミュニケーション力の向上

- 一人ひとりの課題の設定と具体的な支援
- ・「個別の指導計画」において、一人ひとりの課題と支援の方法を明確にします
- ・寄宿舎生活をととして社会性を育てます

### 専門性の向上

- 教職員の専門性の向上
- ・外部専門家の活用を進めます
- ・優れた取り組みをしている学校の視察研修を行います
- ・校内における専門性の継承を進めます

### センター的機能の充実

- 地域の難聴児への支援
- ・小諸分教室を再開します
- ・教育相談、通級指導、きこえの教室をとおして情報発信に努めます
- ・地域や企業と連携します

## 【目指す教職員像】

- 1 課題を明確にした分かる授業  
日々の研修研鑽により聴覚障がい教育の専門性に立つ授業力を向上させ、基礎基本の定着と向上に努め、分かる楽しい授業を目指します。
- 2 子ども・保護者との信頼関係の構築  
一人ひとりの子どもの人格を尊重します。また、保護者との確かな信頼関係を築くことを目指します。
- 3 切磋琢磨する職員集団  
互いに批評し合い、磨き高め合う職員集団を目指します。また、非違行為を根絶します。

## 【教職員の力量・チーム力向上に向けた取り組み】

校内教職員が連携して指導力・支援力の向上に努めます

- ☆専門性の向上
- ☆施設設備の活用（補聴システム、PDP（大型ディスプレイ）、ICTの活用等）
- ☆幼小中高舎の一貫した教育の実践
- ☆安全・安心な学校（緊急事態対応への体制整備）